

HORIZON

3 学年通信

12月号

地球は回っている



※写真は高校時代の私。

高校時代の私は、「甲子園に行きたい!」という強い思いで高校生活を過ごしていた。そのとき、監督にこの言葉を頂いた。当時はこの言葉の意味が分からなかったが、今になりこの言葉の意味が少しだけ分かる気がする。

監督は、常々「誰かのために頑張れる人になりなさい。」と言っていた。家族のため、兄弟のため。友達のため。誰かのために頑張る。自分のために頑張ろうとすると人は妥協をしてしまう。みんなの想いを背負うと人は一生懸命になれる。一生懸命になるためには、明確な目標が必要になる。目標を達成するためには、「つもり」ではいけないこと。誰にでもできることを、誰も真似することができないくらい徹底していこうと、よく話をしてくれた。つまり、良いことも悪いことも、最後にはすべて自分に返ってくる。とこの言葉で伝えたかったのだと思う。

3年生のみなさんはどうでしょうか。今から過去は変えられない。しかし、今から未来と自分を変えられる。辛いときこそ深呼吸をして、周りを見てみましょう。みなさんには、いつも支えてくれる家族がいる。応援してくれる仲間がいる。がんばれ3年生!

小菅 俊寿

学習と進路のコーナー

三者面談を終えて

いよいよ3年生の進路指導が大詰めをむかえています。

最近の学活では、進路に関する資料の配布・進路相談・面接シートの説明(順に写真の様子です)が行われ、これからは、今回の三者面談で決まった方向性をもとに、公立入試2日目に使用する「面接シート」も実際に書いていきます。まもなく、願書の下書きも始まります。

私立の願書・入試要項の取り寄せは済んでいますか?入試要項には一度目を通して、今後の高校とのやりとりの流れを理解し、手順良く準備をしてください。



提出物の遅れや紛失は、どんな理由を添えても認められないことがほとんどです。例を挙げると、以前、出願の日に願書が風に飛ばされ、トラックにひかれ、どこかへ行ってしまった・・・と受付で説明した生徒がいたのですが、理由がどうあれ願書の提出がない限り認められない、とその日は出願を受理されませんでした。当たり前のことなのですが、入試関係の書類は紛失等のないようにし、入学式までは確実に保管して下さい。 学力向上推進部 猪俣・根本

保護者の皆さまへ

今年も残すところ、あと1か月となりました。3学期は進路に向けて、自らが動く大切な学期となります。きちんと気持ちを持って臨みましょう!

来年も今年以上に良い年でありますように!

学年主任 山川 和寿

